

令和2年12月28日

日本医療科学大学

学長 新藤博明

新型コロナウイルス感染者の発生について

本学教育職員の新型コロナウイルス感染が判明いたしましたので、感染経路および対応などにつきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 感染者

40歳代 女性 教育職員（家庭内感染）

2. 感染経路

12月23日（水）当該教員の家族が濃厚接触者としてPCR検査を実施。

12月24日（木）家族の感染が判明、当該教員のPCR検査を実施。

12月25日（金）当該教員の感染が判明。自覚症状は無し。

※ 当該教員は、家族の感染が判明した24日は学内実習を行っており、学生6名、教員2名と接触（80分）していた。管轄保健所からは濃厚接触者には該当しない旨の判断を頂いたが、念のため8名に対し直ちにPCR検査受診を指示。

12月26日（土）当該教員と接触のあった学生および教員8名について、PCR検査の結果は全員が陰性。

3. 本学の対応

管轄保健所の助言もあり本学と致しましては、感染の可能性に鑑み、念のため執務場所および共有エリアの除菌・清掃等を実施いたしました。なお、大学の運営につきましては通常どおり実施することといたします。

4. その他

感染拡大防止と安心・安全な教育環境の維持に努めるとともに、全学的な取り組みとして「手洗い消毒等、体調管理の徹底」、「三密の回避」および「不要不急の外出の自粛」等を積極的に行ってまいります。

※ 感染者とその家族の人権尊重と個人情報保護にご理解、ご配慮をお願い致します。

以上